

令和4年度 第3回杉戸町新庁舎整備審議会

次 第

日時:令和5年3月22日(水)18時00分～

場所:杉戸町役場 第一庁舎3階会議室

1 開会

2 報告事項

- (1)第2回会議における確認事項【資料1】
- (2)町民、職員アンケート調査の実施結果について【資料2】(別冊)
- (3)町民ワークショップの実施について【資料3】

3 議事

- (1)新庁舎の位置(案)について【資料4】
- (2)基本理念及び基本方針(案)について【資料5】
- (3)令和5年度のスケジュールについて【資料6】

4 その他【資料7】

5 閉会

資料一覧

次第

- | | |
|---------|-------------------|
| 資料1 | 第2回会議における確認事項 |
| 資料2(別冊) | 町民、職員アンケート調査の実施結果 |
| 資料3 | ワークショップ実施要領(案) |
| 資料4 | 新庁舎の位置(案) |
| 資料5 | 基本理念及び基本方針(案) |
| 資料6 | 令和5年度のスケジュール |
| 資料7 | 意見書 |

第2回会議における確認事項

資料1

「第2回審議会意見回答書」

資料NO.	番号	意見	回答・対応方針
資料1について (第1回会議における確認事項)	1	第1回杉戸町新庁舎整備審議会並びに同意見回答書からも、今の庁舎現状では改修費用をかけて維持継続するのは、何の改善にもならず建て替えを先延ばしにするだけだと強く感じました。	今後の検討の参考とさせていただきます。
	2	番号34の意見への回答・方針に今後若い職員を中心に云々とあります。これとは別に町自体が振興計画などの中で、取り組む事業計画などがあればお示しください。行政のDX化への対応は遅れがちとの資料を目にしています。町民への周知・徹底などに時間を要することなどありますが、DX化は必須であり、杉戸町としての推進計画などに合わせた対応は考慮すべきと思います。	今年度に杉戸町DX推進計画を策定する予定であり、今後は計画にあわせた対応は考慮していく予定です。
資料2について (町民・職員アンケートの実施状況)	3	町民・職員アンケートに関し、特に職員アンケートについては、結果を集計後、あらためて、①今後急激に進展する行政手続きのDX化に伴う窓口業務のあり方と、②労働者としての働き方改革、の2テーマについて、小規模でも良いのでワークショップができれば、内容がより深まると思います。	今後の運営の参考とさせていただきます。
資料3について (基本理念及び基本方針(案))	4	参考として他市町の基本理念・基本方針が示されていますが、字数が多ければよいというものではないと思います。 資料3-1に示されている杉戸町の「新庁舎の基本理念・基本方針(案)」はわかりやすくよいと思います。大枠をとらえ、すべてを網羅できているので、この基本理念・基本方針の基で具体的な新庁舎像を作り上げていけばよいのではないのでしょうか。 ただし、誇れる杉戸町の新庁舎を内外にアピールできる「キャッチフレーズ」があれば更によいのではないかと思います。例えば、「心のかよう近未来型スマート庁舎」のような。審議会で意見を出し合って決めてもいいし、公募しても良いと思います。	第3回審議会に諮る予定です。
	5	基本理念・基本方針(案)に ・町民ともに杉戸町を築く庁舎 ・まちづくりの中心となる庁舎 ・多様な主体が協働し、町民参画や相互交流がしやすい庁舎 などが盛り込まれるといいと思います。	第3回審議会に諮る予定です。
	6	他自治体の事例紹介は大変参考になったと思う。 書面上ではなく、実際にどのように反映され庁舎が完成したのかを知るのも面白い。これからの議論や町民ワークにおいて、そういった視覚的な事例共有や視察等を盛り込んでみると期待感が深まるのではないかな。	今後の運営の参考とさせていただきます。
	7	<町民に開かれた庁舎> ・例えばコンビニ、食堂など職員と町民の接点を考え、共有の場を作る。 ・町の観光資源、特産品などの展示、及び販売を行う場所があってもいいのでは。 ・町民が使用できる会議室はあり得るか。	左記の頂いたご意見・アンケート・ワークショップに加え、庁舎規模等を踏まえ設置について検討します。
	8	<総合管理計画について> ・複合、集約に関する基本的な方針を示してほしい。また、目標値なども知りたい。	公共施設等総合管理計画に基づき策定しました個別施設計画において、庁舎へは保健センター、文化財資料室を複合化検討対象施設とした方針を示しております。 面積等の目標値としては設定しておりません。
	9	基本理念①③の基本方針の言葉の中にエネルギー供給、自然エネルギー、省エネルギーとエネルギーが3度あります。③についてははともかく、①のエネルギー供給の表現に配慮して頂きたい。エネルギーという言葉自体が抽象的なので短い案文で3度とも、ことなる意味合いを持つので工夫が必要ではないかと思ひます。	第3回審議会に諮る予定です。

資料NO.	番号	意見	回答・対応方針
資料4について (ワークショップ実施内容)	10	町民ワークショップについて、発表などを踏まえると20名は適正な人数なのかもしれないが少なく感じる。オブザーバーとして参加できる人数をハイブリッド開催で増やすのでしょうか。また、告知をどこで行うかなどプロセス設計が重要だと感じました。	参加予定の約30名の方へ3回出席を依頼し、20名から30名へ増やす予定です。また、事前に参加者へ資料等を配布し、ワークショップの事前知識を習得してもらえるように配慮する予定です。
	11	ワークショップ第1回の「4. 意見交換」のテーマですが、「現庁舎の課題」の前に、「基本理念」について意見交換した方がよいのではないのでしょうか？	ワークショップのテーマに追加する予定です。
	12	可能であれば、応募者の方々の年代に偏りがなく、配慮が必要ではないでしょうか。	年齢の偏りが生じないように応募者の方々以外に町内3高校の高校生も参加予定です。
	13	近隣の市町の庁舎ツアー等行ってはどうでしょうか。空間、動線を考えるには、やはり現場へ赴くのが良いと思います。	次年度に他市町の新庁舎へ視察を計画する予定です。
	14	実施内容1, 杉戸町の現状と取組とあります。3時間30分の時間内に1～4を行う予定であるならば、現状の把握だけにすべきかと思えます。十分な現状把握による分析によって、問題提起も適確になるのではないのでしょうか。	ワークショップの運営の参考とさせていただきます。
その他の意見	15	小鹿野町の新庁舎が4月には完成してオープン予定です。正式に杉戸町として見学申し込みをして、完成したばかりの小鹿野町役場の新庁舎を審議会メンバーで視察したらどうでしょうか。事前に質疑書を見てもらい、質疑応答の時間を作ってもらえたら参考になるのではないかと思います。 ちょっと違いですが、現地集合もしくは西武秩父駅集合など視察手段はあろうかと思えますのでご検討ください。	次年度に他市町の新庁舎へ視察を計画する予定です。
	16	新庁舎整備事業につきましては、たくさんの課題が山積みであろうかと思えます。地域全体が一丸となって建設を実現させ、完成後に当然求められる行政サービスの質の向上を念頭に置き、町民の方々の期待に応えられる新庁舎整備を目指したいです。「豊かな暮らしの礎となる地域づくり」の拠点になる必要があると考えます。	国土交通省では、「豊かな暮らしの礎となる地域づくり」として、都市機能の誘導・集約や持続可能な地域公共交通ネットワーク等の実現による「コンパクト・プラス・ネットワーク」を推進しており、新庁舎整備においても考慮し、検討していく予定です。
	17	今後のスケジュールの大枠が決まってきましたら、共有いただけるとより具体的な議論ができるかと思えます。	第3回審議会資料として共有いたします。
	18	今後の審議会の工程、内容の概要を示して頂きたい。	第3回審議会資料として示します。
	19	＜議会場について＞ ①数年前から毎回の議会でパソコンによる字幕を聴覚障がい者の方に情報保障しています。その折、一般の参加者からも傍聴者用スクリーンを設置し字幕案内して欲しいと要望が出ています。今月の議会だよりの声の欄にもありましたが、傍聴席が議員の背中方向にあるため、様子が見えません。カメラ設置とか、傍聴席の位置の工夫とか考慮して欲しいと思います。	今後、計画の参考に致します。
	20	＜議会場について＞ ② 車イス利用者は現在の傍聴席への参加は無理です。階段脇に移動のイスが用意されていますが、職員の方々は体験されたのか？と不振に思うほど、大変怖いです。私自身、歩けない時期は車イス生活でしたので利用した経験があります。異常な揺れと振動に、他の障がい者の方へ進めることはできませんでした。第3庁舎のエレベーターを使った時は、腕に力のある介添え者が居ないと議場まで、たどりつけません。合理的配慮を考慮した場合、もし、現在のように2階などに議場を作るなら、外付けのエレベーターの設置を考えるべきだと思います。議場のみではなく、2階への利用を考えた場合、駅などに見られる外から直接利用できるエレベーターがあるべきだと思います。	今後、計画の参考に致します。

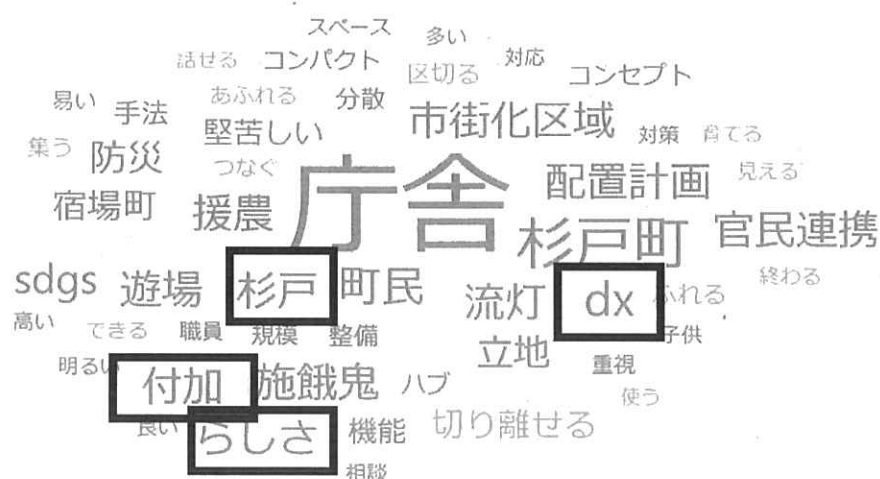
資料NO.	番号	意見	回答・対応方針
	21	<緊急防災連絡などの方法について> ① 現在、聴覚障害者のみなさんにはスマートフォンに、有線放送の字幕登録をすすめています。現在は有線放送の時間が決まっているので、その時間帯は振動が分かる状態でスマートフォンを管理するようお願いしています。しかし、緊急の場合などの連絡には、仕事などではスマホの振動が分からないでいます。地震は突発的ですが、ある程度の時間経過が分かる風水害の状況などを常時ネット配信できる設備を備えた施設をお願いしたいです。	今後、計画の参考に致します。
	22	<緊急防災連絡などの方法について> ② 杉戸町防災マニュアルを読みました。様々な指示が危機管理課が中心で各避難所などに指令が出されるようになっています。少ない職員の数でどこまでできるのか不安です。障がい者、特に重度の障がい者を抱える家族にとって、大きな災害は「死」を意味しています。緊急連絡網が完備されることで、自宅待機でも行政からの声を受け止められたら、それで安心が得られます。そうした職員の代行を可能にするネットワークの構築を、新庁舎の防災システムに期待します。	今後、計画の参考に致します。

「新庁舎に求められる機能」グループ会議まとめ

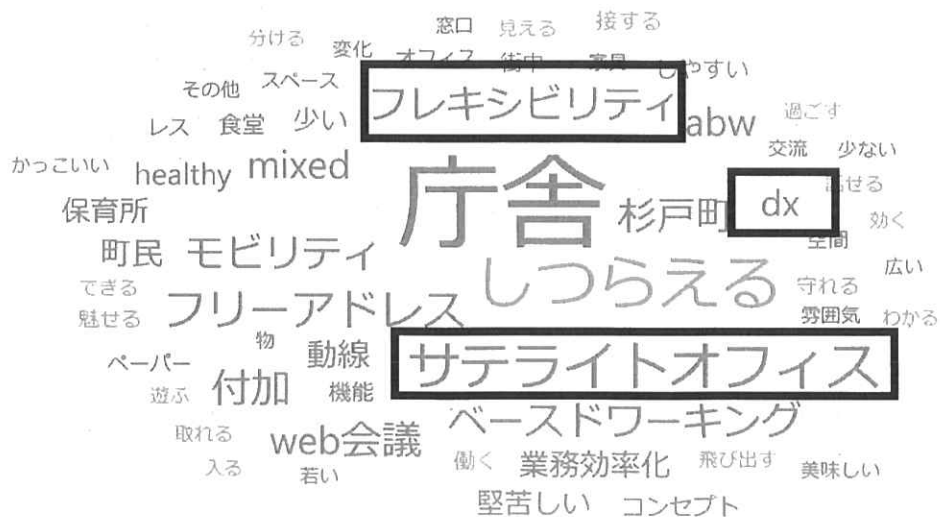
AI によるテキストマイニング(通常の文章からなるデータを単語や文節で区切り、それらの出現の頻度や共出現の相関、出現傾向、時系列などを解析することで有用な情報を取り出す、テキストデータの分析方法)

ワードクラウド:スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさで図示。

(町民目線)



(職員目線)



「新庁舎に求められる機能」グループ会議まとめ（町民視点）

キーワード	コンセプト	立地・規模	庁舎機能	防災機能	付加機能	庁舎整備手法
1班	- 人が集う - 町民の居場所 - 子供をみんな育てる - 明るい、自然光、開放感	- コンパクト+分散 - 立地を駅とアグリパークの間 - 杉戸町は農地が多く市街化区域が集中	- DX（※1） - 議場を多用途化、町民も利用できる	水害対策のために建物を高く	- 寺子屋的「学び」機能 - ワークスペース - 子供の遊場	

キーワード	コンセプト	立地・規模	庁舎機能	防災機能	付加機能	庁舎整備手法
2班	- 堅苦しくない - 気軽に相談できる雰囲気 - 行き易い - 子供の姿が見える - 緑あふれる - 杉戸らしさ（宿場町、流灯まつり、施餓鬼） - 杉戸町の特産にふれられる		- デジタル化を支援する機能 - 情報を得られるハブ - カウンターで町民と職員を区切らない - 来庁者と職員がゆったりと話せるスペース		- コミュニティスペース - コンピニ - 食堂 - 分散した町の良いところをつなぐハブ - 環境学習ができる - 援農	- 他市町村を参考に - 木を使う

キーワード	コンセプト	立地・規模	庁舎機能	防災機能	付加機能	庁舎整備手法
3班	- DX（※1） - GX（※2） - サステイナブル、SDGs - 公園みたいな庁舎 - カフェみたいな庁舎 - 子供がワクワクする庁舎 - ダイバーシティ - そもそも役場とは？（いるか、いないか）	- 現敷地は不整形 - コンパクト	- DX（※1）対応 - 高齢化対応 - ユニバーサルデザイン - 対面相談を重視 - 集約化、複合化	- 分散型エネルギー - 耐震性確保 - 浸水対策 - ソフト防災	- 休憩所 - 散歩道	- ロケット方式、役目が終われば切り離せる（リース・軽量鉄骨） 50年・80年先の見通し - 経済合理性 - 官民連携 - 跡地活用 - 木を使う、地場産材 - 動線、配置計画を重視 - 歴史を考慮したデザイン

※1：DX=デジタルトランスフォーメーション

※2：GX=グリーントランスフォーメーション

「新庁舎に求められる機能」グループ会議まとめ（職員視点）

キーワード	コンセプト・空間・雰囲気	庁舎機能	働き方	付加機能	その他
1班	統一感あるしつらえ（執務室、倉庫、廊下等をはっきり分ける）	- プライバシー確保 - 十分な会議室 - 窓口以外にコミュニケーションを取れる場（堅苦しくなく話せる場）	- 書類のデジタル化 - 物を少なく - 若い職員が働きたくなる	- 食堂 - 休憩スペース - コンビニ	- 町のPRコーナー - 省エネ - 安全性

キーワード	コンセプト・空間・雰囲気	庁舎機能	働き方	付加機能	その他
2班	- 時間の変化が見える - 季節の変化がわかる - 自然光が入る - 見通しが効く - ガラス張り - 木製家具、住宅的な家具 - 物が少ない - 広い動線	- 駅から通動しやすいモビリティ 30年後の変化に対応したフレキシビリティ - 窓口が街中に、庁舎を飛び出す - 部署横断の交流、雑談スペース - 街中で町民と接する	- 業務効率化、DX（※1） - サテライトオフィス - ペーパーレス - リモート会議 - 在宅勤務 - フリーアドレスオフィス	- 町民と交流できる食堂 - 美味しいランチ - 杉戸町産のランチボックス - 託児スペース	LED化

キーワード	コンセプト・空間・雰囲気	庁舎機能	働き方	付加機能	その他
3班	- コンパクト - 魅せる庁舎 - HEALTHY、健全（心身） - 人に自慢できる庁舎 - ぬくもり - 多様性、国際化 - 過ごしたくなる仕掛け - 融合・フュージョン - Mixed Use 24時間365日	- 個人情報を守れる機能 - 上司に相談しやすい - 業務しやすい動線	- DX（※1）活用 - 遊ぶように働く、子供とワーク - かつこいい働き方 - 生涯活躍 - ABW（アゲ代・タイム・スド・ワーキング） - 断捨離 - サテライトオフィス（保育所等に） - ペーパーレス - WEB会議 - フリーアドレスオフィス	- 食堂 - 休憩所 - 保育所、託児所	- 衛生的 - セキュリティ - 緑化 - トイレの充実 - エンターテインメント

※1：DX=デジタルトランスフォーメーション

※2：GX=グリーントランスフォーメーション

杉戸町新庁舎整備基本構想策定に係るワークショップ実施要領(案)

1 目的

新庁舎整備基本構想の策定にあたり、町民の方々の意見を広く聞く機会としてワークショップを開催し、テーマに沿った内容で、基本構想に生かせる具体的なアイデアを発見することを目的とする。

2 対象及び人数

- ・3回参加できる方
- (応募資格が町内在住・在学・在勤者の15歳以上の人で一般公募と推薦者)
- ・各回30人程度

3 運営方針

- ・基本構想の策定に向け、新庁舎整備について意見交換、議論、検討を行い、グループごとに最終発表を行う。
- ・ワークショップの結果はホームページに掲載する。
- ・提案、検討内容などは、新庁舎整備基本構想策定の際に基礎資料として活用する。

4 実施日と実施内容

- ・実施日 (1回目)4月23日(日) (2回目)5月28日(日) (3回目)6月11日(日)
- ・実施内容 ワークショップの手法により1回目のテーマ「現庁舎の課題・基本理念」、2回目のテーマ「新庁舎に必要なもの」、3回目のテーマ「基本理念を踏まえたまとめ」を行う。

回数	開催日時	内 容	会 場
第1回	4月23日(日) 午前9時00分～12時30分	1. 杉戸町の現状の把握 2. 先進地の事例紹介 3. 役場庁舎ツアー 4. 意見交換 ◆テーマ1「現庁舎の課題・基本理念」	杉戸町役場 会議室
第2回	5月28日(日) 午前9時00分～12時30分	1. 役場庁舎のソフト面(機能等)、ハード面(建物、空間等)に対する意見交換 ◆テーマ2「新庁舎に必要なもの」	杉戸町役場 会議室
第3回	6月11日(日) 午前9時00分～12時30分	1. 役場庁舎のソフト面(機能等)、ハード面(建物、空間等)に対する意見交換 ◆テーマ3「基本理念を踏まえたまとめ」	杉戸町役場 会議室

5 進行役(ファシリテーター)

株式会社 桂設計

新庁舎建設地としての現庁舎敷地の検証

検証項目

(1)町の成り立ち

元宿場、元郡役所所在地

(2)人口分布・動態

中央地区は、人口20,135人(R4.11.1 時点)

・H22(2010)20,881 人

・R2(2020)20,121 人

増減数-760 人 増減率-3.6%

(3)上位、関連計画との整合

立地適正化計画上、都市機能誘導区域は、中央地域市街地エリアと高野台市街地エリアのみ。

現庁舎敷地は、中央地域市街地エリア内中心拠点の誘導施設

 都市機能誘導区域
 居住誘導区域



(4)地域防災面

浸水想定0.5m～3.0m未満

(5)利便性

・バス路線:朝日自動車停留所、町内巡回バス停留所

・主アクセス道路:国道4号、県道

・最寄駅:東武動物公園駅

(6)他要件(法令・早期実現性・経済性)

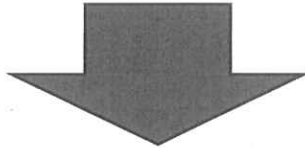
・都市計画法:市街化区域、第1種住居地域一部準住居地域及び準工業地域

・土地買収等費用、時間:不要

(7)特徴

- ・歴史があり、立適計画都市機能誘導区域内誘導施設の位置づけ。
- ・浸水想定区域として安全性が他区域より高い。
- ・敷地形状等に欠点有。
- ・仮設建物が必要な場合有。

以上の点より建設地適正性を判断。



新庁舎の建設地は、**現庁舎敷地**とする。

新庁舎の基本理念・基本方針(案)について

1. 新庁舎の基本理念・基本方針の修正案

基本理念① 安心・安全な庁舎

- 基本方針 ・災害時に防災拠点となる機能・構造を備えた庁舎
 ・災害時にエネルギー供給が可能となる設備を備えた庁舎

基本理念② 親しみやすく利用しやすい庁舎

- 基本方針 ・バリアフリー、ユニバーサルデザインを導入した庁舎
 ・DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進し、変化する行政需要
 や新しい働き方に対応できる庁舎
 ・様々な機能との複合化に対応した庁舎
 ・杉戸らしさを感じられる庁舎

基本理念③ 環境にやさしい庁舎

- 基本方針 ・太陽光等の自然エネルギー、省エネルギー技術を導入した庁舎
 ・建設・維持管理コスト削減を目指した庁舎

2. 第2回審議会でのその他意見

- (1)キャッチフレーズ「心のかよう近未来型スマート庁舎」の追加案について
 (2)基本理念基本方針(案)に「・町民ともに杉戸町を築く庁舎・まちづくりの中心となる庁舎・多様な主体が協働し、町民参画や相互交流がしやすい庁舎」の追加案について
 (3)基本理念①③の基本方針の言葉の中にエネルギー供給、自然エネルギー、省エネルギーとエネルギーが3度あります。③についてはともかく、①のエネルギー供給の表現に配慮して頂きたい。エネルギーという言葉自体が抽象的なので短い案文で3度とも、ことなる意味合いを持つので工夫が必要なことについて

今後のスケジュール

資料6-1

《全体の流れ》



	令和4年度	令和5年度
町民	WS公募 町民アンケート	町民WS 町民WS 町民WS
審議会	委員会公募 審議会設置条例上程	審議会 パブリックコメント 審議会
議会	全協説明	基本構想案 策定 基本構想 策定
庁内	庁内検討委員会	
業務委託	事業者公募 職員アンケート 基本構想策定業務委託	

審議スケジュール(案)

回数	開催時期	内 容	会 場
第1回	(令和4年度) 令和4年11月18日	・委嘱状交付式 ・町長から諮問 ・庁舎の現状と課題について ・基本理念及び基本方針(案)について ・町民、職員アンケート調査の実施内容について	第一庁舎3階 会議室
第2回	令和5年2月3日	・基本理念及び基本方針(案)について ・ワークショップ実施内容について	第二庁舎2階 第1・2会議室
第3回	令和5年3月22日	・町民、職員アンケート調査の実施結果について ・新庁舎の建設場所について ・基本理念及び基本方針の決定について ・基本構想の策定に向けて令和5年度の予定について	第一庁舎3階 会議室
第4回	(令和5年度) 令和5年4月	・レクチャー(DX・FM・PPP) ・導入機能、杉戸らしさの検討	杉戸町役場 会議室
第5回	令和5年5月	・レクチャー(建築・ソーシャルデザイン) ・導入機能、規模、整備事業方式の検討	杉戸町役場 会議室
第6回	令和5年6月	・視察	
第7回	令和5年7月	・ワークショップ実施結果報告 ・規模、整備事業方式、配置計画、整備スケジュールの検討	杉戸町役場 会議室
第8回	令和5年9月	・基本構想(素案)の取りまとめについて ・パブリックコメント実施内容について	杉戸町役場 会議室
第9回	令和5年12月	・パブリックコメント実施結果について ・基本構想(案)としての合意について ・町長へ答申	杉戸町役場 会議室

基本構想の構成(案)について

第1章 はじめに

第2章 現庁舎の現状と課題

第3章 庁舎建設の基本理念・基本方針

第4章 庁舎建設の場所

第5章 庁舎に必要な機能・規模

第6章 建物配置の考え方

第7章 庁舎建設の進め方

令和 年 月 日

杉戸町役場杉戸町新庁舎整備審議会 会長 様

氏 名 _____

意見書

令和4年度 第3回杉戸町新庁舎整備審議会についての意見は、下記のとおりです。

記

1 配布資料についての意見

資料____について

資料____について

資料____について

2 その他の意見

※締め切り:令和5年3月30日(木)

①Eメールによる提出。

「kanzaikeiyaku@town.sugito.lg.jp」宛てに、記入後メールに添付して送信してください。メール件名「R4第3回庁舎審議会意見書」

②郵送・FAX 又は窓口による提出。

宛先:〒345-8502 埼玉県北葛飾郡杉戸町清地 2 丁目 9 番 29 号杉戸町役場管財契約課

【担当】管財契約課 篠原、山口 (TEL0480-33-1111 FAX0480-33-4550)